

【14 時同時配布】学研都市記者クラブ、京都府政記者室、京都経済記者クラブ、京都大学記者クラブ、大阪経済記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ、奈良県政経済記者クラブ

報道機関各位

2026 年 5 月 25 日
公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構

けいはんな学研都市の「オータムフェア」が、

けいはんな未来フェス

に、進化します。

「未来社会への貢献～次世代への解～」をテーマに開催した「けいはんな万博 2025」の大きな成果として、大学・企業・団体・行政・住民といった多様な参加者の新たな人脈と信頼のネットワークが形成され、連携の礎が強化されました。

また「第 5 期ステージプラン～ポスト万博シティけいはんな～」が策定され、けいはんな学研都市の今後 10 年間の方向性が示されました。

けいはんな万博 2025 の成果を活かし、ステージプランの実現を促進するため、けいはんな発の多数のイベントを「けいはんな未来フェス」として、より強力かつ効果的に広報・プロモーションしてまいります。

1. けいはんな発のイベント(立地機関が主催するイベント等)を「けいはんな未来フェス」とし、これらは「みらるる」をシンボルキャラクターに掲げ、時期や場所、内容を工夫するなどイベント相互の連携性を高めることにより発信力の向上に努め、効果的な広報・プロモーションを行っていきます。



みらるる

けいはんな学研都市シンボルキャラクター

2. 「けいはんな未来フェス」は、第 5 期ステージプランに定めた本都市が果たすべき役割である「世界の未来への貢献」「多様な知と文化の融合による新たな価値創造」の旗印の下、その実現に向けた取組の柱、①「社会課題の解決につながる研究成果を実装」、②「イノベーションを推進する交流連携と情報発信」、③「科学技術と結びついた新たな文化創造」、④「都市形成と交通アクセスの利便性向上」を意識したイベントの展開に努めていきます。

また、年度ごとに目標(テーマ)を設定し、本年度は「けいはんな、未来を動かす！」とします。年を経るごとに進化していきますので、ご期待ください。

3. 「けいはんな未来フェス」として開催するもののほか、他の主体が実施するイベントへの出展、あるいは招致など、現時点の候補イベントは別紙のとおりですが、今後、都市内の立地機関等に幅広く呼びかけを行うなど、拡大を図っていく予定です。

また、新規のイベントについても検討を進めています。

これからも、けいはんな学研都市の様々な取組を、随時ご案内していきますので、ご支援を賜りますようお願いいたします。